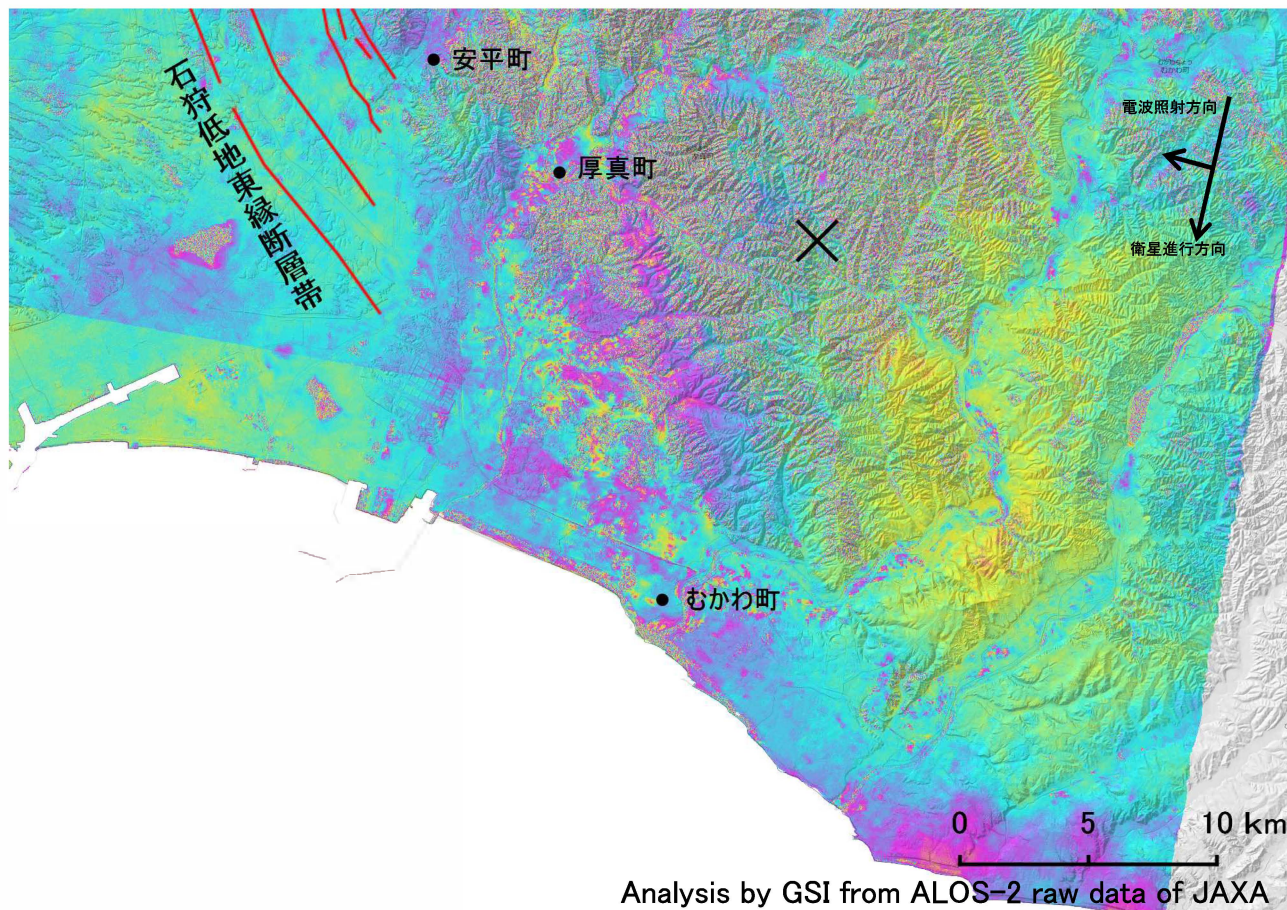


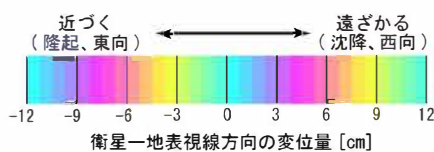
平成30年北海道胆振東部地震 「だいち2号」によるSAR干渉解析結果（暫定）

震央南東の直径約20kmの範囲で最大約5cmの衛星に近づく変動が見られます。
また、厚真町からむかわ町にかけての平野部で局所的な地盤変動が数多く見られます。

(a) 2018/08/23–2018/09/06



	(a)
衛星名	ALOS-2
観測日時 (JST)	2018/08/23 2018/09/06 11:40頃
取得間隔	(14日間)
衛星進行方向	南行
電波照射方向	右(西)
観測モード*	U-U
入射角(中心)	36.2°
偏波	HH
垂直基線長	+71m



✕ : 震央 2018/09/06 03:07 深さ37km M6.7
震央位置マグニチュードは9/6 5:10に気象庁が報道発表した値

赤線 : 主要活断層 (地震調査研究推進本部)

*U: 高分解能(3m)モード